

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『非アルツハイマー型タウオパチーのタウ PET 病態研究』にご参加される方へ

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】「非アルツハイマー型タウオパチーのタウ PET 病態研究」にご参加される方

【研究期間】 研究実施許可受領後(202X 年 XX 月 XX 日)より 2026 年 3 月 31 日まで

【研究責任者】 高野晴成 脳病態統合イメージングセンター臨床脳画像研究部

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

本研究では非アルツハイマー型認知症と呼ばれる進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、および軽度認知障害(非アルツハイマー型)と診断された方、さらに健常者を対象に、PET(陽電子放射断層撮影法)という装置を使って脳内にタウというタンパク質の蓄積を観察いたします(これらの疾患の多くの方は脳内にタウが蓄積することが知られています)。その際に、別研究である「NCNP バイオバンク第二期研究」(研究代表者:メディカル・ゲノムセンター、バイオリソース部長・服部功太郎)にご参加中の方の情報(検査結果、臨床情報)を本研究にご参加いただく際にご利用させていただきます(もしくはバイオバンク研究にもこれからご登録いただき、検査結果を利用させていただきます)。本研究で得られる PET 画像とバイオバンク研究で取得した検査結果・臨床情報とを突き合わせて解析することが目的です。

【利用又は提供する試料・情報等】

情報等:血液検査、脳脊髄液検査、MRI 検査等の結果、研究参加者情報(年齢、性別、診断名等の臨床情報)
提供する試料・情報の取得の方法

情報:研究用の個人識別番号が付与された上記情報の電子データ

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター
所属 臨床脳画像研究部 氏名 高野晴成
電話番号
e-mail:hrtakano※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)